



災害時用備蓄食材を活用した防災給食の実施について

市で防災用として備蓄しているアルファ化米やビスケットのうち、賞味期限が間近となったものについて、希望があった市内小学校16校、学校給食センター1センターに配布し、児童のSDGsについての学習や、防災教育の一環等に活用しております。（※実施日は各学校等により異なります。）

田名北小学校において、東日本大震災が発生した3月11日の前日10日（金）に、防災教育の実施及び防災給食と題した献立を児童に提供します。

取材対応校 田名北小学校 相模原市中央区田名1932-1

実施日 令和5年3月10日（金）

防災教育 4年生 1・2時間目 8時55分～10時30分
社会科「自然災害にそなえるまちづくり」
・アルファ化米の炊飯体験、試食
・災害と食について

防災給食献立 給食時間 12時30分～13時00分

災害用に備蓄されていたアルファ化米や、長期保存が可能な缶詰を主とした献立を提供します。フードロスを出さないための取組の一環として、アルファ化米については賞味期限が間近となり入れ替えの対象となったものを活用します。

- アルファ化米のツナそばろ丼
- わかめとコーンのスープ
- みかんゼリー
- 牛乳

※当日の取材を希望される場合は、3月9日（木）の正午までに、学校給食課へご連絡ください。



問い合わせ先
学校給食課 鈴木
電話 042-769-8283